

J E N E S Y S 2 0 1 6 招 へ い プ ロ グ ラ ム の 記 録

(対象国：ASEAN 10 カ国、東ティモール及びインド、テーマ：経済(第7陣))

1. プログラム概要

ASEAN10 カ国及びインド、東ティモールより国際ビジネスに関心を有する大学生・大学院生及び社会人ら 257 名が、2 月 28 日～3 月 7 日の 7 泊 8 日の日程で来日し、経済(中小企業)をテーマとしたプログラムに参加しました。一行は、都内で日本と ASEAN 諸国及びインド、東ティモールとの経済関係及び今後の展望について講義を聴講し、その後、エネルギー、医療、観光、バリ友好交流(熊本復興支援)のサブテーマ毎にグループに分かれて秋田県、千葉県、大阪府、滋賀県、京都府、奈良県、および熊本県を訪れ、それぞれ自治体を表敬し、独自の伝統、先端技術を擁する企業、海外展開を進める企業を視察し、関係者との意見交換を行いました。一行は、プログラム中、日本の製品や技術、ものづくりの姿勢に強い関心を示し、各々の関心事項や体験について SNS を通じて対外発信を行いました。また、帰国前の報告会では、訪日経験を活かした帰国後のアクション・プラン(活動計画)についてグループ毎に発表しました。

【参加国・人数】

257 名(インド 23 名、インドネシア 25 名、カンボジア 23 名、シンガポール 5 名、タイ 23 名、東ティモール 21 名、フィリピン 21 名、ブルネイ 20 名、ベトナム 23 名、マレーシア 20 名、ミャンマー 25 名、ラオス 28 名 ※50 音順)

【訪問地】

東京都(全員)、秋田県(90 名)、大阪府、滋賀県、京都府、奈良県(94 名)、熊本県(25 名)、千葉県(48 名)

2. 日程

2 月 28 日(火) 成田／羽田国際空港より入国

【来日オリエンテーション】

3 月 1 日(木) 【日本理解講義/基調講演】

3 月 1 日(木)～3 月 5 日(日) 10 グループに分かれ、各地方を訪問

(1) グループ A/B/C(サブテーマ：エネルギー)：秋田県

【自治体表敬、地域概要講義】秋田県庁

【産業・企業視察①、意見交換】東北電力株式会社 能代火力発電所

【産業・企業視察②、意見交換】風の松原風力発電所

【産業・企業視察③意見交換】

日本 SMT 株式会社(情報通信、新エネルギー)

北都銀行(金融)

株式会社ダイナミックサニート（害虫駆除）

【関係者との交流会】秋田県庁・秋田市の地元企業

【ホームステイ】

【ワークショップ（報告会準備）】

（２）グループ D/E/F/G：大阪府、滋賀県、京都府、奈良県

【経済関連講義①】近江日野交流ネットワーク

【経済関連講義②】国土交通省近畿運輸局観光部

【産業・企業視察①、意見交換】グリーンツーリズム体験

【産業・企業視察②、意見交換】一般財団法人日本旅行業協会関西支部

【地域産業・企業視察③、意見交換】旅館タマル

【経済関連講義③】奈良県観光協観光プロモーション課

【歴史的建造物視察】東大寺、西大寺

【経済関連講義④】公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー

【歴史的建造物視察】清水寺、大阪城

【文化体験】旅館体験

【ホームビジット】

【ワークショップ（報告会準備）】

（３）グループ H（サブテーマ：バリ友好交流）：熊本県

【地方自治体表敬訪問】熊本県庁

【地域産業・企業視察①、意見交換】熊本機能病院

【学校交流】九州看護福祉大学、崇城大学、熊本大学

【関係者との交流会】NPO 法人れんげ国際ボランティア会農業体験、特定非営利活動法人熊本インドネシア友好協会

【歴史的建造物視察】熊本城・城彩苑、蓮華院誕生寺

【ワークショップ（報告会準備）】

（４）グループ I/J（サブテーマ：医療）：千葉県

【自治体表敬】千葉県庁

【産業・企業視察①・意見交換】亀田総合病院

【産業・企業視察②】シルバーマンション・サンラポール南房総鴨川市地域包括支援センター

【経済関連施設視察】介護保健福祉施設「たいよう」、ケアハウス「まんぼう」

【環境関連施設視察・自然体験】大山千枚田

【最先端技術視察】アクアライン・海ほたる、日本科学未来館

【ホームステイ】

【ワークショップ（報告会準備）】

3月6日（月）全グループ東京へ移動

【報告会】【歓送会】

3月7日（火）成田／羽田国際空港より出国

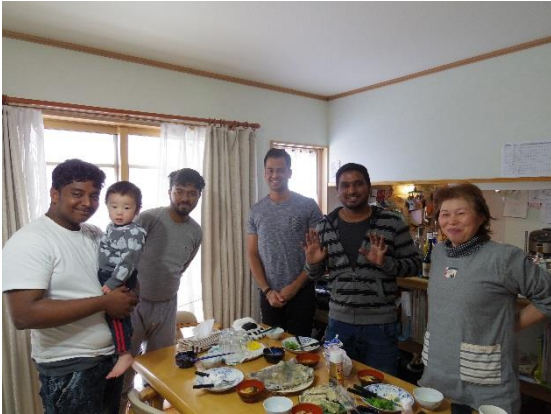
3. プログラム記録写真

共通（都内）

	
3/1 【日本理解講義/基調講演】 【Lecture on Understanding Japan/ Key Note Lecture】	3/6 【報告会】 【Reporting Session】

グループ A/B/C：秋田県

	
3/2 【地域概要講義】秋田県庁 【Lecture on Outline of the Region】 Akita Prefectural Government	3/2 【地域産業・企業視察①、意見交換】能代火力発電所 【Observation of Regional Industry/Company and Opinion Exchange】 Noshiro Thermal Power Plant

	
3/2 【産業・企業視察②、意見交換】風の松原風力発電所	3/3 【産業・企業視察③、意見交換】3企業によるプレゼンテーション
【Observation of Regional Industry/Company and Opinion Exchange】 Kaze-no Matsubara Wind Power Plant	【Observation of Regional Industry/Company and Opinion Exchange】 Presentations by 3 companies extending to South East Asia
	
3/3 【関係者との交流会】	3/4 【ホームステイ】
【Exchange with Local Residents and Business Officials】	【Homestay】

グループ D/E/F/G: 大阪府、滋賀県、京都府、奈良県

	
3/1 【経済関連講義】 近江日野交流ネットワーク （大津市） 【Lecture on Economic field】 Presentation on Green Tourism by Omi - hino Exchange Network	3/2 【ホームビジット】 甲賀市農村交流審議会 （甲賀市） 【Home Visit】 Koka Agricultural and Rural Development Promotion Office
	
3/2 【産業・企業視察①、意見交換】 （大阪市） 【Observation of Regional Industry/Company and Opinion Exchange 1】 Tourism Industry in Kansai Region	3/3 【経済関連講義】 近畿運輸局観光部 （大阪市） 【Lecture on Economic field】 Presentation on International Tourism Promotion Policy in Japan Kansai District Transport and Tourism Bureau
	
3/3 【歴史的建造物視察】 大阪城 （大阪市）	3/4 【文化体験】 大茶盛式 （奈良市）

【Observation of Historical Landmark】 Osaka Castle	【Cultural Experience】 Ochamori Tea Ceremony at Saidaiji Temple
---	---

グループ H：熊本県

	
3/1 【自治体表敬】 熊本県	3/2 【学校交流】 九州看護福祉大学
【Courtesy Call】 Kumamoto	【School Exchange】 Kyushu University of Nursing and Social welfare.
	
3/3 【学校交流】 崇城大学	3/4 【文化体験】 大茶盛
【School Exchange】 Sojo University	【Cultural Experience】 Ochamori



3/4 【自然体験】 菊芋掘り

【Nature Experience】 Jerusalem artichokes digging



3/5 【歴史的建造物視察】 熊本城

【 Observation of Historical Landmark 】
Kumamoto Castle

グループ I/J : 千葉県

	
3/1 【自治体表敬】 千葉県庁	3/2 【産業・企業視察①・意見交換】 亀田総合病院
【Courtesy Call】 Chiba Prefectural Government	【Observation of Regional Industry/ Company and Opinion Exchange 1】 Kameda General Hospital
	
3/3 【産業・企業視察】シルバーマンション・サンラポール南房総	3/4 【ホームステイ】
【Observation of Regional Industry/ Company 】 Sun Rapport Silver Mansion	【Homestay】

	
3/4 【環境関連施設視察・自然体験】 大山千枚田	3/6 【最先端技術視察】 日本科学未来館
【Observation of Environment-related facility/Nature Experience】 Oyamada Senmaida	【Observation of Cutting-Edge Technology】 National Museum of Emerging Science and Innovation (Miraikan)

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ タイ 大学生

JENESYS はアセアン諸国、インド及び東ティモールからの多くの学生達に日本経済（サブテーマ:“エネルギー”）について学ぶ貴重な体験の機会を与えてくれました。日本がどのように国を管理し先進的な国になったのかについて多くの事を学びました。日本は再生可能エネルギーのすばらしいロールモデルです。発電所を建設することは難しく、それは多くのプロセスがありその中でも最も難しいのがパブリックヒアリングです。私は発電所の見学の時案内してくれたガイドに「発電所建設に対して住民からの反対は無かったのか？」と聞きました。答えは殆ど反対する人はいなかったとのことでした。住民は発電所建設に対して不利益より利益の方が大きいと考えるのでしょう。私は地域企業のダイナミックサニート社のプレゼンにも啓発されました。最初はささいな事から始めてもビジネスに成長させられるということです。また2日間のホームステイでは日本人の食事、会話など日常生活について学びました。非常に珍しい機会でした。日本で得た絆と友情を今後更に広げていきたいと思います。

◆ マレーシア 大学生

以前より日本についてドキュメンタリーを見たり記事を読んだりして、日本がどんな国かイメージを持っていました。それらは大体は想像した通りでした。まず、町の通りが狭く静かであること。人が勤勉であること。これは私が日本が好きであることの大きな理由です。日本ではスリに会うことやカバンを盗まれたりする心配をしなくてもいいのです。いつも心安らかでいられます。日本人はとても礼儀正しく、フレンドリーです。今は慣れましたが最初は少し不思議でした。例えばお店に入って、店員の客に対する接し方には驚か

されました。私は日本食が大好きですが、日本に来てから出される日本料理には満足しています。とても新鮮で美味しいです。ホームビジットは素晴らしかったです。もてなしてくださり、家もとてもきれいでした。講義では歴史的都市について有益な知識を得ることができました。それらの都市では、すばらしい歴史的建造物を見たり、美しい景観を見ることができました。初めての日本訪問は楽しかったです。もっと頻繁に日本に来ることができたらと思います。

◆ ミャンマー 大学生

日本の文化と伝統が非常に心に強く残りました。日本の人達は本当に文化を愛しています。さらに、産業と技術が素晴らしいです。お手洗いやホテルの部屋まで日本は本当に住みやすいです。日本人のお客さんに対する笑顔もとても好きです。「お客様は神様だ。」と言われるように顧客の接遇が非常に良く丁寧です。大変気に入りました。その上、日本の環境はとても静かで、清潔で、平和です。どこに行っても美しくロマンティックです。ホームステイに関して言えば、ホストファミリーはとても親切で良い人達でした。本当に家族のように感じました。とても良いプログラムだと思います。

一つだけ言わせていただけるとすれば、観光客に対してより親切な対応をするために日本の方々が英語をもう少し学んでいただければと思います。

◆ ブルネイ 大学生

日本は訪れるに値する国です。そんな国で暮らしている日本人を羨ましく思います。プログラムをとおして、私ももっと自国のために活動しなければいけないと思いました。友好的で働き者の日本人。バスで出発する際は、私たちが見えなくなるまで手を振って見送ってくれました。たった2泊しか一緒にいなかったのに、ホストファミリーは親戚のように感じました。日本人は障害を持つ人を大切にしています。また、高齢者の生活の質を上げる方法を常に模索しています。日本は近代的な技術を有し、道路にはゴミが無く綺麗で、騒音も少ないです。そして、何より、「人」という価値ある資産を持っています。

5. 受入れ側の感想

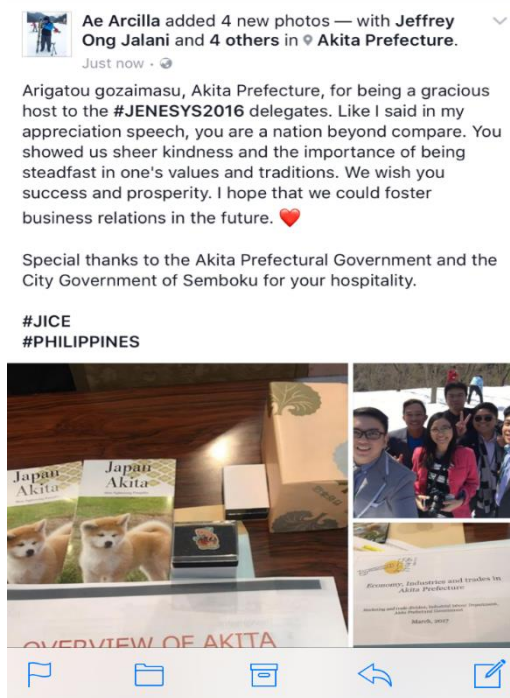
◆ ホストファミリー

みなさん礼儀正しく親しみやすく、気を使って一生懸命話してくれる姿がとてもほほえましかったです。私たちの語学力のなさから意思疎通に苦労することも多々ありましたが表情からなんとか分かりました。料理もおいしいといって残さず食べてくれました。中二の孫も少々ですが英語で会話でき良い経験になりました。

◆ ホストファミリー

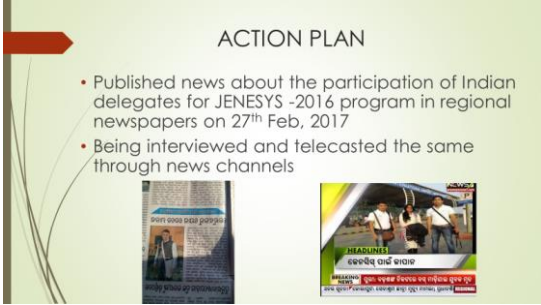
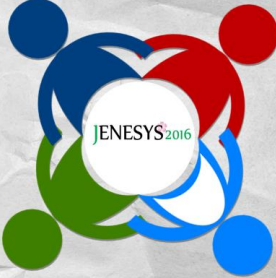
文化の違い、言葉の違いはありますが、みな同じ人間であるということ、自分の目標に向かって頑張っている様子がうかがえて、私自身も「何ができるのか」を考えている機会でした。コミュニケーションがうまくいかなくても、いつも笑ってくれる子供たちに感謝です。

6. 参加者の対外発信

 Dewa Made Nanda Wijaya 3時間前 · 🌐 Today we have a great visit to Kumamoto-Jo or Kumamoto castle. Even its still on recovery after earthquake last year. Kumamoto still stand high and proud. Visiting this castle allow you to take a journey to the Sengouku Jidai period ! #Jenesys2016 #Indonesia #Japan... さらに表示 翻訳を見る	 Ae Arcilla added 4 new photos — with Jeffrey Ong Jalani and 4 others in ♡ Akita Prefecture. Just now · 🌐 Arigatou gozaimasu, Akita Prefecture, for being a gracious host to the #JENESYS2016 delegates. Like I said in my appreciation speech, you are a nation beyond compare. You showed us sheer kindness and the importance of being steadfast in one's values and traditions. We wish you success and prosperity. I hope that we could foster business relations in the future. ❤️ Special thanks to the Akita Prefectural Government and the City Government of Semboku for your hospitality. #JICE #PHILIPPINES
3/5 熊本城についての発信 今日は熊本城を見学した。熊本は、昨年の大地震の被害を受け復興への道半ばであるが、この熊本の象徴は、堂々と空高くそびえている。我々訪問者を戦国時代にいざなう熊本城！（Facebook）	日本は伝統や文化を大切にする素晴らしい国。訪問団に対しても大変親切。今後ビジネス面での関係を深めたい。秋田県、仙北市に感謝する。（Facebook）
Today we have a great visit to Kumamoto-Jo or Kumamoto castle. Even it's still on recovery after earthquake last year, Kumamoto still stand high and proud. Visiting this castle allow you to take a journey to the Sengoku Jidai period! (Facebbok)	Like I said in my appreciation speech, you are a nation beyond compare. You showed us sheer kindness and the importance of being steadfast in one's values and traditions. We wish you success and prosperity. I hope that we could foster business relations in the future. Special thanks to the Akita Prefectural Government and the City Government of Semboku for your hospitality.

 Hour Tola added 9 new photos — 😊 feeling happy with Chea Chheng and Sovanlina Chhim in Noshiro, Akita. Mar 2 at 2:58pm · Noshiro, Akita · 🌐 We come to learn and share regarding mutual understanding between Japan & Asian countries. During the time here, we have learned so much about the lifestyle and culture, especially the history of how Japan restored and developed after WWII. #JENESYS2016 #JICE #CAMBODIA	 Norman Goh at Saidai-ji. Yesterday at 3:55pm · Instagram · 🌐 Ochamori Shiki or the Great Tea Ceremony with a big porcelain bowl, drinking green tea with the other delegates. The ceremony dates back in 1239 during the early Japan's Kamakura period. #JENESYS2016 #JICE #Malaysia
日本とアジア各国との相互理解を深めるために来日。日本人の生活様式や文化を学んでいる。特に日本の戦後復興と高度成長の歴史は興味深い。(Facebook)	大茶盛 (Facebook) 大きな茶碗で他の参加者とお茶を回し飲みました。この儀式は1239年 日本の鎌倉時代に始まりました。
We come to learn and share regarding the mutual understanding between Japan and Asian countries. During the time here, we have learned so much about the lifestyle and culture, especially the history of how Japan restored and developed after WW II. (Facebook)	Ochamori, or the great tea ceremony with a big porcelain bowl, drinking green tea with the other delegates. The ceremony dates back in 1239 during the early Japan's Kamakura period. (Facebook)

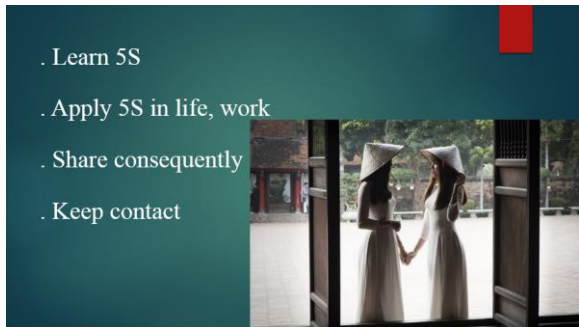
7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

 ACTION PLAN - Published news about the participation of Indian delegates for JENESYS -2016 program in regional newspapers on 27th Feb, 2017 - Being interviewed and telecasted the same through news channels	Action Plan: Promote JENESYS & Practical Japanese Culture, Values, and Network WHAT WE DO: -Promote JENESYS Program through SNS -Adopt Japanese culture and values to our lifestyle -Share knowledge we learnt to young people, friends, and families -Contribute to country's development -Expand business connections				
A グループ 2月27日に地方新聞に JENESYS2016 参加の記事を記載してもらった。同様に帰国後も体験を記事にしてもらう。 テレビ番組のインタビューを受けるなど、情報の拡散に努める。 ここの活動としてインターネットや、大学のイベントで体験を報告する。	B グループ JENESYS や実用的な日本文化、価値観、ネットワークの促進。 - 日本文化や価値観を自国のライフスタイルに取り入れる。 - 若者、友人、家族らに学んだ知識を伝える。 - 自国の発展に貢献する。 企業の輪を広げる。				
Our visit to Japan was covered by a local newspaper on February 27. We will ask them to cover our story in Japan after we return the home country. We will also contact TV stations to have some media exposures to let people know our experience in Japan. We will also use internet to introduce our Jenesys experience to the public and arrange the reporting sessions at college events to tell of our story.	Promotion of JENESYS and practical Japanese culture, values and network. - Adopt Japanese culture and values to our lifestyle. - Share knowledge we learnt to young people, friends, and families. - Contribute to country's development Expand business connections				
ONE WITH JAPAN Community Projects - One Community project will be implemented every year, addressing the need or what is suitable for participating countries. (e.g. workshops, lectures) 	Action Plan <table border="1"> <thead> <tr> <th>Public Reach</th> <th>Personal Initiatives</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> - Media representatives to publish travel articles and video content on Japan across respective media platforms – newspaper, SNS, blog, magazine, website in different languages - Expected to reach the current Malaysian population of 31 million </td> <td> - To continue sharing photographs and videos on our personal social media, sharing our experience verbally - To reach our friends and family and encourage them to visit Japan - Souvenirs bought for friends and family will also spark their curiosity about Japan </td> </tr> </tbody> </table> 	Public Reach	Personal Initiatives	- Media representatives to publish travel articles and video content on Japan across respective media platforms – newspaper, SNS, blog, magazine, website in different languages - Expected to reach the current Malaysian population of 31 million	- To continue sharing photographs and videos on our personal social media, sharing our experience verbally - To reach our friends and family and encourage them to visit Japan - Souvenirs bought for friends and family will also spark their curiosity about Japan
Public Reach	Personal Initiatives				
- Media representatives to publish travel articles and video content on Japan across respective media platforms – newspaper, SNS, blog, magazine, website in different languages - Expected to reach the current Malaysian population of 31 million	- To continue sharing photographs and videos on our personal social media, sharing our experience verbally - To reach our friends and family and encourage them to visit Japan - Souvenirs bought for friends and family will also spark their curiosity about Japan				

C グループ プロジェクト名 : One with Japan ・ SNS を使って日本での学びを発信する。例: 秋田県での視察等をビデオにまとめ、YouTube に投稿する。 ・ 関連団体、学校、NGO、民間企業、日本大使館と連携し、日本理解を深めるセミナー等を実施する。同窓会の設立。 ・ 各国のコミュニティで日本紹介のイベント等を開催する。	D グループ <u>広報活動</u> マスコミ関係者は今回の訪日体験をメディア（新聞、SNS、ブログ、雑誌、ウェブサイトなど）を多言語で情報発信して、広くマレーシア国民（3,100 万人）に知ってもらう。 <u>個人活動</u> ● SNS を使い、継続的に日本での写真や動画を発信し続ける。ロコミの威力も活かして、家族や友人に日本訪問を奨励する。 ● 日本からのお土産を披露することで、周囲の人たちの好奇心を駆り立てる。
Social Awareness Campaign Youth Ambassador Campaign: Partnership with organization (School, NGOs, Japan Embassy) JENESYS2016 Batch#7Alumni Reunion Community Projects: One community project will be implemented every year, addressing the need or what is suitable for participating countries (e.g. workshops, lectures) Social Awareness Campaign Youth Ambassador Campaign: Partnership with organization (School, NGOs, Japan Embassy) JENESYS2016 Batch#7Alumni Reunion Community Projects: One community project will be implemented every year, addressing the need or what is suitable for participating countries (e.g. workshops, lectures)	<u>Public Reach</u> ● Media representative to publish travel articles and video content on Japan across respective media platforms – newspapers, SNS, Blog, magazine, website in different languages Expected to reach the current Malaysian population of 31 million <u>Personal Initiatives</u> ● To continue sharing photographs and videos on our personal social media, sharing our experience verbally to reach our friends and family and encourage them to visit Japan ● Souvenirs bought for friends and family will also spark their curiosity about Japan
	
E グループ 「東ティモールと日本の双方向的協力」	F グループ ミャンマーの経済制度整備のため、日本の経

目的：相互経済的利益の協力体制強化および情報と文化交流の促進 実施期間：帰国後すぐに 実施者：JENESYS に参加した全メンバー（官民学の三者） 対象：行政および民間セクター 実施戦略：日本の経済発展および文化に係るこの度のプログラム成果を公的機関特に政治家と共有する。	済、文化に関する知見を共有するために、帰国後 3 ヶ月以内に、訪日団全員で、関係機関や社会に向けて、 セミナー、発表、記事、研究、ソーシャルメディアを利用して発信する。
英語) Our Action Plan When return home Project Title Timor– Leste - Japan bilateral cooperation. Objective 1.To Strengthening bilateral cooperation for mutual economic benefit. 2.To enhance Knowledge and culture exchange Implementation: Upon our return to Timor - Leste Implement by: All group members from Timor – Leste : Public Sector, Private sector and Academic institution. Target: Public and private sector Implementation strategy: Share our knowledge about Japan economic development and culture with public and particularly with policy maker.	In order to promote economics system of Myanmar, to share knowledge about Japan' Economics, Culture , within 3 months, all participants of Myanmar will disseminate our experiences through seminars, presentation, articles, research, social media toward related organization and society
 Our Action Plan • To adapt home stay campaign in Koka City and strategies of Nara Tourism • To continue promote of Japan Tourism by Lao Media sector • To conduct FAM TRIPS	 What? To promote Kumamoto in Bali Why? Strengthen relations in Bali-Kumamoto, based on MOU Who? Bali society When? Every first week of the month (6 months) From? JENESYS 2016 Alumni Batch 7th
G グループ ・ 甲賀市のホームステイプログラムや奈良の観光戦略を採り入れる。 ・ ラオスのメディアを通して日本への観光を今後も促進する。 ・ 農家体験（ファームトリップ）を行う。	H グループ アクション・プラン（短期） JENESYS の経験を広めるためにすべての参加者がフェイスブックなどを活用する。 ・ 経済的・人的交流促進のため ・ 3 か月以内 ・ JENESYS2016 参加者が主導 ・ 友人、同僚、ビジネス関係者を対象 ・ ハッシュタグ”#JENESYS2016”を活用

	アクション・プラン（長期） すべての参加者が積極的に交流する場所並びに新しい参加者のための情報サイトとして専用のネットワークを構築する。 ・ 経済的・人的交流促進のため ・ 6－12 か月内 ・ JENESYS2016 参加者が主導 ・ 友人、同僚、ビジネス関係者を対象 ・ JENESYS 活動の参加・推進。日本企業／自治体視察の計画。学生交流の促進
To adapt home stay campaign in Koka City and strategies of Nara Tourism • To continue promote of Japan Tourism by Lao Media sector • To conduct FAM TRIPS	Short-term plan: To encourage all participants to follow & promote JENESYS official Facebook page • To promote trade and maintain friendship • In 3 months • By 2016 JENESYS Participants • To friends, colleagues and business associates • Participants to post photos and experiences, hash tagging “#JENESYS2016” Long-term plan: To set up private network for all participants to be actively in-touch. Can serve as mentorship platform for new participants • To promote trade and maintain friendship • In 6 – 12 months • By 2016 JENESYS Participants • To friends, colleagues and business associates To participate and promote future activities for JENESYS. To organise company/government visits to Japan to explore new opportunities. Facilitate student exchanges

N.A.	Action Plan WHAT Short-term plan: to encourage all participants to follow & promote JENESYS official Facebook page Long-term plan: To set up private network for all participants to be actively in-touch. Can serve as mentorship platform for new participants WHY To promote trade and maintain friendship WHEN Short Term: 3 months Long Term: 6 to 12 months WHO 2016 JENESYS Participants FOR WHOM Friends, colleagues and business associates HOW Short-term: Participants to post photos and experiences, hashtagging "#JENESYS2016" Long-term: To participate and promote future activities for JENESYS. To organise company/government visits to Japan to explore new opportunities. Facilitate student exchanges. 
I グループ アクション・プラン（長期） すべての参加者が積極的に交流する場所並びに新しい参加者のための情報サイトとして専用のネットワークを構築する。 ✓ 経済的・人的交流促進のため ✓ 6－12 か月内 ✓ JENESYS2016 参加者が主導 ✓ 友人、同僚、ビジネス関係者を対象 JENESYS 活動の参加・推進。日本企業／自治体視察の計画。学生交流の促進	J グループ アクション・プランの発表 生産性を上げるために、日本の5S（整理、整頓、清掃、清潔、躰）をベトナムで実施する。帰国後一ヶ月以内に、訪日団のメンバー全員が家族、親戚、友人に日本の5Sを紹介し家庭や職場で実施、その結果をメンバー間で共有する。
Long-term plan: To set up private network for all participants to be actively in-touch. Can serve as mentorship platform for new participants ✓ To promote trade and maintain friendship ✓ In 6 – 12 months ✓ By 2016 JENESYS Participants ✓ To friends, colleagues and business associates To participate and promote future activities for JENESYS. To organise company/government visits to Japan to explore new opportunities. Facilitate student exchanges	Participants will implement Japanese 5S (sort, set in order, shine, standardize, sustain) in their homes and work places. Target is their family, relatives and friends. They will share the result of the implementation among them.

以 上